

くすのき



令和4年度  
千葉市立山王中学校  
学校だより9号  
令和5年1月16日(月)  
校長 細川 義文

## 新年を迎えて

細川 義文

少し遅れましたが、新年明けましておめでとうございます。今年も山王中学校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症の影響下で様々な行事が中止、延期されている昨今ですが、1月8日(日)に山王小学校体育館において、第37地区連協の新春賀詞交歓会が行われました。山王中学校からは教頭2名と私が参加させていただきました。飲食は伴わずほぼ顔合わせ程度のものでしたが、お子様が山王中学校に通っていらっしゃる方にお声がけいただいたり、お孫さんが部活動の1年生大会で活躍したことなどをお話いただいたり、また、カトーレック横の交差点や自衛隊フェンス沿い道路の危険性についてお話させていただいたところ、共感していただいたり、解決に向けたご提案をいただいたり、これまでほとんど地域の方とお話をする機会がありませんでしたので、とても貴重な時間となりました。山王中学校区の子供たちの健やかな成長に大勢の方が関わってくださっていることを改めて実感しました。



さて、令和5年がスタートしました。3年生にとっては進路選択の大切な時期、そして、義務教育終了という人生の中で大きな節目を迎えることとなります。中学校卒業後の近い将来だけでなく、これからの長い人生を見据えた進路選択をしてほしいと思います。2年生には3年生が進路に向け努力する姿を見ながら、4月からの最上級生としての心構えをしてほしいと思います。1年生には今年1年を振り返り、どのような先輩が信頼できる先輩か、先輩としてどのように後輩と接することが良いのかを考え、4月から実践してほしいと思います。

新型コロナウイルス感染症も収束しておらず、まだまだ先の見えない状況が続きますが、今できることは何かを考え、一生懸命取り組んでいってほしいと思います。学校としても、山王中学校の生徒たちが安全に、安心して通える学校づくりを目指していきたいと思います。